

新病院建設ニュース



第 号
2015年1月



利根保健生活協同組合 **利根中央病院**
発行人：糸賀 俊一

〒378 0053 沼田市東原新町1855番地1 TEL.0278 22 4321
ホームページ <http://www.tonehoken.or.jp/>

いよいよ建設も大詰め

組合員皆様のご協力のおかげで

2015年7月竣工。9月オープン

多くの課題と同時に向き合いながら、利根沼田地域の医療を利根中央病院として守っていくために、組合員の皆様と全職員で取り組んでいきます。2025年に向けて「地域包括ケア」が叫ばれ、医療体制が大きく変化していく本年に、病院が今後どのように対応していくかを問われる年になります。私たちにとっては、新病院建設に向けてジャンプする年になります。これからも安心して暮らせるまちづくりに貢献していくには、地域の多くの皆様との連携なしには、課題を乗り越えられないと考えております。

新年にあたり、今後とも更なるご指導をお願いし、皆様の健康と繁栄をお祈りして、新年の挨拶といたします。

本年もよろしくお願いたします。

2013年11月に新病院建設が着工して早1年が経過しました。建設中の新病院は、順調に工事が進み、本年7月に竣工、9月1日に開院します。

現在、新病院の機能整備に向けた検討を重ね、竣工後には、直ちに病院機能を充分発揮できるように準備を進めています。ここまで順調に病院建設計画が進んできたのは、多くの組合員の皆様と、職員の協力の賜物と感謝しています。

昨年4月からはDPC(包括医療費支払い制度)を導入し、急性期医療の質の改善を目指し、その成果が現われ始めました。また同月より2名の初期研修医が赴任し、指導医管理下のもと、医師としての技術向上に努めています。

2015年度は、総合診療科に、新たに2名の医師と後期研修医が着任予定であり、複数名体制の総合診療科になります。



利根中央病院
院長
糸賀 俊一

新年おめでとう
ございます

外来・正面玄関のイメージ紹介

新病院の内装について検討がはじまりました。

掲載のパースはメインエントランス(玄関)周辺で、「病院の顔」となるところです。床の素材を変えることで、「医療ゾーン」と「健康プラザ」との視認性を持たせています。

特に「健康プラザ」は、病院機能を感じさせない「タイル」仕様を検討しています。



正面玄関(外側)から
院内を望んだ光景



エントランスから見た
外来ブロック方面



外来ブロック。1次待合
から2次待合を望む

「いざ」に備えて 災害拠点病院 として災害訓練



副事務長
(DMAT業務調整員) **原澤 裕**

当院は、群馬県より指定された災害拠点病院であり、新病院では、地域の「いざ」にしっかり応えられるよう、耐震化基準をクリアしヘリポート設置などのハード面が刷新されます。

また中越沖地震や東日本大震災にも派遣した日本DMAT（災害医療の専門研修を受けた派遣チーム）を3隊保有し、定期的な大規模災害訓練の実施や院内トリアージナースの養成等、職員のスキルアップにも努めています。

今回は11月29日（土）に実施した、DMAT関東ブロック訓練と院内災害訓練の合同実施の様子をご報告します。



訓練開始前の模擬傷病者の仕込みとして、職員・医学生・看護学生57人に、ムラージュ（怪我の化粧）を施し、訓練を開始した。



発災通報を受け、災害対策本部を設置。院内を災害モードに切り替える。消防隊やDMATと連携し、患者情報の収集や入院・搬送手段を決定する。



玄関前にトリアージセンターを設置。院内認定のトリアージナースが重症性・緊急性を迅速に判定し、院内の各ゾーンへ搬送する。



トリアージタグの色に応じ、レッド（重症）、イエロー（中等症）、グリーン（軽症）の重症度別の3ゾーンを設置。ゾーン毎に医師やスタッフ、医療資器材を投入して、患者の治療と安定化を図る。この訓練中に、沼田病院から重症患者（模擬傷病者）6名が搬送されてきた。



県対策本部との連絡調整により、患者2名を相馬原駐屯地に搬送。自衛隊機CH-47で千葉県まで搬送し、本訓練は終了となった。

患者負担を軽減する 最新CT・MRIを導入

新病院では待望の装置が導入されます。MRIは開口径が71cmと大きく（現在は60cm）圧迫感が軽減されます。CTは心臓検査に対応でき、県下最新の技術（4D デュアルエネルギー）を搭載しています。撮影時間は現在のほぼ半分となり患者様にとって負担をかけないやさしい検査を実現できます。



MRI
Vantage Titan 1.5T



CT
Aquilion PRIME_Focus Edition

出資にご協力ください ～出資金はご自身の資産の一部です～

みなさんから寄せられた出資金（約14億円）が各施設・医療機器等の充実に大きく役立っています。一組合員平均出資額は5万円を超過しました。引き続き、出資にご協力をお願いいたします。

出資金に関する問い合わせ：生協本部総務部（TEL0278-22-6060）